

# 事例No.44 訪問介護記録システムによる情報共有とサービス均一化

農業・林業  
漁業

事業所名 企業名	有限会社イトーファーマシー 公式ホームページ：http://www.ito-pharmacy.jp/				
所在地	鈴鹿市	従業員数	27名	産業分類	介護事業

建設業

## 【事例の詳細】

機能	訪問介護記録システム	使用 機器等	携帯電話（システム内臓）
取組 内容	<p>当社は平成9年に介護事業（ヘルパー養成事業）に参入し、平成12年には介護保険施行と居宅支援、訪問介護等を開始しました。特に訪問介護ではヘルパーが様々な介護活動や活動報告などの情報を一元化し、リアルタイムで共有化する為の訪問介護記録システムを開発し、携帯電話で使えるようにしています。</p>		
			
	<p>携帯電話で使えるシステムで 訪問介護記録をリアルタイムで共有化</p>		
導入 プロセス	<p>業務拡大に伴う情報処理、紙ベースでの管理に頭を悩ませていた時期がありましたが、平成15年に経産省の「IT活用型経営革新モデル事業」の補助などを受けて、現場のIT化をすすめました。</p>		
成果 効果	<p>直行直帰が多いヘルパーですが、介護記録・介護実績を現場で入力する事で、介護を受ける方々のデータ、ヘルパーのデータがリアルタイムで把握・蓄積されます。情報共有がスピード化でき、作業の「見える化」を実現しました。また、膨大なデータを解析することで指示が出しやすくなり、誰がヘルパーとして訪問しても同じ介護サービスができるようになりました。</p> <p>ツールは使う者が使いやすいシステムでないと意味がないので、現場と事業所が常に使いこなせるレベルのものであるべきだと考えています。</p>		

製造業

情報通信業

運輸業・郵便業

卸売業・小売業

金融業・保険業

飲食サービス業  
宿泊業

生活関連サービス業・娯楽業

## 【取組みの狙い】

企業ブランドの強化	品質向上	従業員の成長サポート
独自性・独創性の創造・強化	付加価値の創造・強化	労働環境の改善
商圏・販売チャネル・新規顧客の拡大・開拓	生産・業務効率の向上	勤怠管理の効率化
顧客満足度の向上	生産・業務プロセスの改善	その他
価値・品質の見える化	情報管理の効率化	

医療・福祉

その他